

ふたば 議会だより



平成30年5月15日

第83号

紙面を大幅に
リニューアルしました！

特集！

- P T Aと高校生との意見交換会
.....10、11
- 尚絅大学生によるレポート
.....18



つつじ祭りでの武者行列 4月22日(日)
大津太鼓童会 たけすえ しょう たろう 武居 渉太郎君

大津町 平成30年度予算

一般会計予算 135億3596万円

会計区分	一般会計	特別会計	国民健康保険	四ヶ市町村共有財産	公共下水道	介護保険	農業集落排水	後期高齢者医療	工業用水道
予 算	135億 3,596万円	75億 8,672万円	30億 1,122万円	3,853万円	12億 4,687万円	26億 7,839万円	1億 4,317万円	3億 1,545万円	1億 5,309万円
前年度比	-19.75%	-12.72%	-12.67%	+14.16%	+48.41%	+6.70%	-0.61%	+6.36%	+159.82%

*端数処理により、合計が合わない場合があります。

主な事業

安心の子育て

- ★こども医療費助成事業
1億7131万円
- ★病児保育事業委託
526万円
- ★放課後児童健全育成事業
7640万円（6か所）
- ★小学校エレベータ設置
393万円
- ★要保護及び準要保護児童就学援助費
（特別支援就学奨励費を含んだ額）
2673万円
- ★学校給食センター管理運営事業
4億5285万円
- ★図書館運営事業
5478万円
- ★ブックスタート事業
36万円



便利なインフラ

- ★防犯灯・街灯整備事業
2573万円
- ★カーブミラー、区画線整備事業
841万円
- ★運動公園WiFi整備事業
（指定避難所）
428万円



頼れる福祉

- ★障害福祉サービス事業
5億7534万円
- ★ひとり親家庭医療費助成
626万円
- ★自立支援医療給付事業
1735万円
- ★訪問入浴サービス事業
202万円



熊本地震復興関連

- ★被災住宅補修費利子助成事業補助金
3992万円
- ★一部損壊世帯住宅補修見舞金
1224万円
- ★被災者見守り対策強化事業
331万円



まちづくり・人づくり

- ★地域づくり推進事業
830万円
- ★元気大津づくり（水水）活動事業
96万円



3月定例会

3月定例会は、3月7日から20日までの13日間の会期で開きました。町長提案の一般会計をはじめ7会計の予算案や、振興総合計画の基本構想及び基本計画の制定について、一般職の職員の給与に関する条例の改正などを審議し可決しました。教育委員会委員の同意を求めることについては不同意と決定しました。一般質問には、8人が登壇しました。

議案質疑（議員の視点） 発言の一部を抜粋して掲載しています。

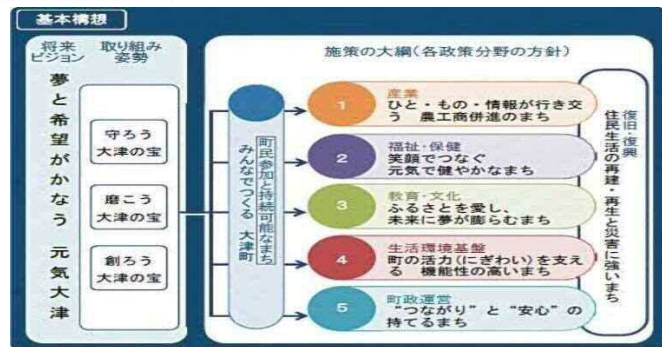
三宮 美香議員 小中学校通学区域検討委員会会議が未開催の理由は、 答 必要に応じて開催されるもので、ここ数年は未開催。今後、児童生徒数の状況についてお知らせしたい。	山本 富二夫議員 大規模崩落工事の進捗状況は 答 まだ工事は手つかずの状況で、地元への説明会が終わって新年度から工事を始める。	佐藤 真二議員 避難所の非常用発電機は復興まちづくり計画に基づいて整備するべきではないか 答 早期に国への補助金申請を要することから計画とは別で設置することになった。
山部 良二議員 介護事業所で事故が発生した場合には利用者保護の観点から、事故の状況や記録の報告が必要なのではないか 答 事故が発生した場合、予防策を検討するとともに、重大事故では介護事業所から改善策の提出を求めている。	坂本 典光議員 議員の自己研修の考え方はどのようなものか 答 議員の資質向上と議会活動活性化を図り、町政の発展と住民福祉を向上させるためのものである。	豊瀬 和久議員 運動公園のWiFiの使える範囲はどこか 答 駐車場での中泊にも対応できるように運動公園全体で使えるようになる。
金田 英樹議員 町内で2園が認可済みの企業主導型保育所の動向把握や連携のあり方の整理をすべきでは 答 まだ検討に至っていない。今後情報を集めながらよりよいやり方で進めたい。	永田 和彦議員 介護保険料を引き下げる要素は何か 答 歳出を下げるために介護を予防することが重要な要素である。	荒木 俊彦議員 介護保険料を引き上げる要因は何か 答 高齢化とともにサービス給付の額が年々上がっていることが要因の一つである。

議員名	桐原 則雄	府内 隆博	荒木 俊彦	津田 桂伸	永田 和彦	手嶋 靖隆	坂本 典光	大塚 龍一郎	源川 貞夫	山部 良二	佐藤 真二	豊瀬 和久	金田 英樹	山本 富二夫	山部 良二	三宮 美香	賛成	反対
議案																		
指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の制定	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	14	1
介護保険条例の一部を改正する条例	-	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	14	1
一般会計予算について	-	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	14	1
平成30年度大津町介護保険特別会計予算について	-	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	14	1
平成30年度大津町後期高齢者医療特別会計予算について	-	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	14	1
「教職員定数と義務教育費国庫負担制度の改善に関する意見書」	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	14	1
教育委員会委員の任命につき同意を求めること	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	2	13

*議長は議事進行を行うため賛否表明はしません。賛否のわかれた議案のみ掲載しています。その他の議案についてはホームページ、会議録をご覧ください。

夢と希望 振興総合計画

かなう元気な大津へ 認定しました



振興総合計画の基本構想

Q 大空港構想で阿蘇くまもと空港への交通アクセスが再検討されると聞いているが、現状は。

A 県が熊本方面からの空港アクセス改善について調査検討することは聞いている。具体的な動きはまだだが、大津町にとっても空港アクセスは重要問題なので、今後も県と連携して空港まで交通アクセスと地域振興について検討する。



空港ライナー



大津町仮設書庫（公文書）

Q 一般管理費の委託料に公文書管理システム整備とあるが、文書の改ざんなどを防止するシステムはあるのか。

A 文書は一元的に総務課で管理し、文書廃棄時の確認や書庫への保管などの際にも確認している。

公文書の改ざんは、この管理システムで妨げるものではなく、あくまで職員の公文書の考え方を徹底させていくことが重要であると考えている。公文書の定義なども含め、職員教育に努めていく。

公文書管理の徹底を



仮設団地の「みんなの家」

Q 東日本大震災でも同様の交付金はあったのか。

A 東日本大震災でもこのような交付金はあった。

この基金は、補助及び起債対象の経費で、市町村の状況に応じ、被災者支援につながるものに対して充当する。

現在、被災者生活再建支援システムや浄化槽設置補助金に充当を予定している。

熊本地震復興基金
創意工夫分
Q 東日本大震災でも同様の交付金はあったのか。

被災された方々の痛みの最小化に向けて

Q 育児や介護で休業中の方を対象とした働きたい女性を応援するセミナー。すぐに役立つカリキュラムを合計4回実施し10名の参加があり、研修後アンケートでは、就職に向けての不安がなくなり目標を持つことが出来たなど意見があった。

本年度から町の企業誘致課や商業観光課とも連携しながら長期的に事業を進めていく。

Q 男女共同参画推進費の委託料の、事業内容について詳しく説明を。

働きたい女性の応援を



働きたい女性応援セミナー

Q 駅周辺活性化実行委員会メンバーに学芸員は参加していないのか。また、観光パンフレットの作成は。

A 現段階では、駅南の活性化がメインのためメンバーに含まれていない。次の駅北側の歴史と文化の町づくり事業段階では、学芸員の参加を考えている。

なお、今回の事業には、ポスターやパンフレットの作成も含まれているので、インパクト対策と併せてPRする。

※博物館法により博物館・美術館などに置かれる専門職員。資料の収集・展示・調査研究などを行う。

Q 駅周辺活性化実行委員会メンバーに学芸員は参加していないのか。また、観光パンフレットの作成は。

活力ある町づくりに向けた事業展開を

SNS等で大津のイベント・施設を もっとPRすべきではないか



公衆トイレ

Q 公園のトイレについて状態が良くないところが見受けられる。管理はどうなっているか。

A いたずらにより壊されたりする場合もある。全般的に老朽化しているので、公園の長寿命化計画に基づき改修工事等を行っていききたい。掃除は定期的に行っている。

公園トイレの管理状態は



運動公園の人工芝

Q スポーツの森は交通の利便性や整備された芝、体育館があるが知られていない。

施設等のPRが必要だ

A Jリーグのキャンプや全国大会が開催されているが情報発信が少ない。情報の把握は事前にできているので、PRしたい。新年度は、インターネットのSNS等を利用した情報発信も考えたい。

A 地中に埋設された下水道管路については耐震施工がされている。下水道管が埋設された道路の段差等があったが、下水道本管については、地震での被害は見つかっていない。



下水道工事

Q 最近の下水道管理工事について、本管の地震対策はどうなっているか。

下水道の地震対策は



大津町のキャラクター（からいもくん）

A 今、観光協会が先導して大津ブランドを作ってPRしていくというところは弱い。30年度予算で一般社団法人化を目指し、法人化する事により事業展開ができないかと考える。

Q 観光政策において、役割の線引きができていない部分が多くある。町が役割などを体系化し整理をする必要がある。

町と各協会の役割分担を



改修予定の鶴口橋

その他の事業計画	
主な事業	
地域おこし協力隊事業	765万円
道路新設改良費	
2億8050万円	
町道畑内牧線（岩戸橋）復旧工事	8000万円
浄化槽センター改修	3億2500万円
町有林保育事業	334万円
町道美咲野大津線（鶴口橋）架替え	1億5300万円

A からいも掘り体験数の増と翔陽高校の文化祭との連携、陣内の江藤家住宅の改修状況の見学などの巡回バスの運行を考えている。



からいも掘りの風景

Q からいもフェスティバル30周年について補助金の増額となっている。例年との違いは。

30周年への取り組みは

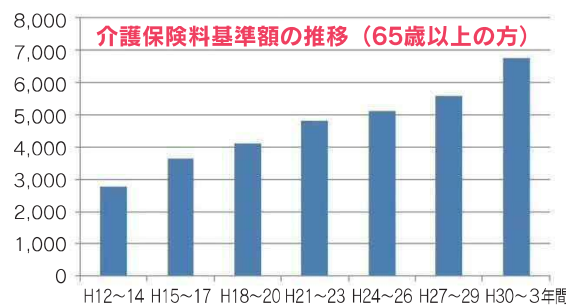
文教厚生委員会 介護保険と 教職員の長時間労働



町内の学校

◎ 教職員の長時間労働への対応は
◎ 文部科学省から「学校における働き方改革」が出された。教職員の長時間労働について、どういう方向性で進めていくのか。

▲ 町内の全小中学校にタイムカードを配備。毎月時間外勤務の状況報告があるので、軽減する取組をしている。
外国語活動が始まり授業日数が増えるが、各学校で日課の見直しや工夫をする。



◎ 介護保険料増加への対応は
平成12年に始まった介護保険制度。当初の保険料基準額は2760円。3年ごとに見直しがあり、徐々に増加。平成30年度からは6750円となる。今後の対応は。

全員賛成で採択されました
義務教育費国庫負担制度は、義務教育の教職員の給与について、その3分の1を国が負担するもの（残りは都道府県が負担）。
この仕組みの趣旨は、地方自治体の財政状況に左右されずに、教職員を安定的に確保するためのもので、子ども達に全国どこに住んでいても一定水準の教育を受けられる。2005年までは国の負担は2分の1だった。
学校現場における課題が複雑化・困難化する中で子ども達の豊かな学びを実現するためには、教材研究や授業の準備時間を十分に確保することが不可欠。
教職員が人間らしい働き方ができるように長時間労働是

請願
教職員定数と義務教育費国庫負担制度の改善に関する陳情書



立石地区での介護予防事業

ポイント
介護認定を受ける時期を1か月遅らせることで、介護サービス費用を3300万円減らすことができる。と試算している。

▲ 今、介護予防事業などで給付を抑えるしかない。
大津町での介護認定に至る原因の1位が認知機能の低下、2位が関節疾患、3位が骨折である。
この原因を減らせるように、まずは週1回の運動を行う介護予防に力を入れる。

大津町教職員時間外勤務状況（H29.4~12）

	小学校教職員 168人	中学校教職員 79人	合計
月80時間以上	8.73%	35.16%	17.18%
月100時間以上	2.05%	21.66%	8.32%

正が必要であり、そのためにも教職員定数改善と国庫負担割合を2分の1に還元することを求める。

対象となる店舗と介護用品

店舗名	対象品目
株式会社堂薬局 大津店	紙おむつ
スーパードラッグコスモス 大津店	尿取りパット
ディスカウントドラッグコスモス 大津パイパス店	使い捨て手袋
ディスカウントドラッグコスモス 大津室店	清拭剤
株式会社ニエルサプライ	ドライシャンプー
	おしり拭き
	使い捨て防水シート

◎ 介護用品給付事業の改善は
介護用品給付事業で支給されている給付券について、使える販売店や用品が決まっています。介護者が使いたいものが買えないと聞くと、改善できないのか。
▲ 給付額は月6000円で対象品目は限定されている。28年度は要望により品目を追加している。しかし、中にはそれが介護用品として判別できないものもあるため要望全てを追加していない。
今後、アンケートを取り品目を追加できるように対応していきたい。

町PTA役員および大津高校生有志の皆様と

▶ 大津高校生との意見交換会 (H30.1/25)

【良い所】

- ・表紙写真のバランスが良い
- ・題字がかわいい！
- ・住民の意見が沢山載っている！

【悪い所】

- ・表紙と記事の向きは統一して！
- ・メリハリがないので四角の囲みだけでなく吹きだしをもっと使ってみては？
- ・記事を詰め込み過ぎ！



こんなことをやってほしい！

- ・議会だよりのフォント（文字の種類）はもっと統一感を持たせて！
- ・広報おおづとの連携はできないかな？
- ・重要なところは新聞サイズにして、中学校や高校の教室などに張り出すと良い！
- ・大学生だけではなく、中高生とももっと連携しては？ 友達が載ってたら絶対読む！
- ・議員のプロフィールや自己紹介とかがあったら、たぶん取っつきやすい！

「議会だより」の改善に向けた意見交換を実施しました

当日は、お互いの簡単な自己紹介後に、広報委員会より「議会だより」の概要説明をさせていただきました。その後、参加者の皆様にグループワークを行っていただき、その内容を基に意見交換をさせていただきました。

▶ 町PTA役員との意見交換会 (H29.11/20)

一般質問の後に、その内容がどうなったかは掲載してほしい！

議員を身近に感じられるようにもっと写真や活動内容などを紹介してはどうだろう？



賛否が分かれた議案は特集を組んでみては？

議会としての成果をもっとアピールするべし！

親子で読めるような特集記事を掲載してみたら大人も子どもも興味を持つのでは!?



文字を減らして写真を多くするなど、まずは目を通したくなる内容を目指してみても？

固い内容だけでなく、もっと興味が惹くような特集記事は毎回載せるとりあえず開くようになる！

両日ともに忘れないで意見を多数頂きました。

多くの方に共通したのは「文字が多すぎる」、「もっと議会や議員を身近に感じられるような取っ付きやすい内容もあった方がよい」などです。

議会広報として伝えるべき事と、実際に住民の皆さまが知りたがっている事には、大きなギャップがあるように感じられました。まずは読んでもらうことが大切です。

上手く記事のバランスを取りながら、まずは手に取っていただくことで、町や議会の取り組みや課題をお伝えし、より良いまちづくりに繋がる紙面構成に引き続き努めます。

なお、皆さまからのご意見を踏まえて今号は大幅なリニューアルを行っています。添付のハガキでご意見等も頂戴できれば幸いです。

委員より

Q 複式学級の解消（講師採用か特認校の対応）

A 特認校制度の実施について、前向きに検討

山本 富二夫議員



5年6年生の複式授業

問 大津町立大津東小学校では、新年度からは3年4年生と5年6年生の2クラスが複式学級で行われる。

答 複式学級を体験した今の6年生の作文「今、学校生活で一番困っていることは複式学級です。理由は、複式学級だと後ろの声などが気になり、授業に集中できないので、なくしてほしい。」大津町としては、講師採用での複式学級の解消をはかるか、小規模特認校認定への対応の考えを聞きたい。

答 講師採用では、大津町内の他校の学級編成とのバランス及び長期的な財源確保など、課題もある。

特認校制度の実施については前向きに取り組むの検討を行い、早く実施できるようにしたい。来年度において、特認校制度について、学校・保護者・地域住民の声を聞きたい。小規模での教育を望む保護者などに配慮した制度を考えたい。

最低でも来年度1年間の準備期間を経て、早くとも31年度からになる。（教育長）

その他の質問

- ・町民の交通手段の確保と今後の交通体系について
- ・自然災害への対策は万全か

Q 立野ダムの安全性・必要性の説明責任を

A 町主催での現地見学会を開催したい

荒木 俊彦議員



カルデラ内に遊水地整備が効果的
白川流域面積の80%は
阿蘇カルデラ(383km²)
立野峡谷にダムは危険

問 九州北部豪雨で白川の洪水は観測史上最大の水位を記録した。24年。白川の水の80%は阿蘇カルデラ内に降った雨であり、白川と黒川が合流する立野峡谷にダムをつくることは危険極まりない。

立野峡谷に流木・土砂・火山灰が堆積し自然環境も壊すダムではなく遊水地整備で洪水防止はできる。

国交省はダムの必要性、安全性について説明責任を果たしていない。南阿蘇村では、村がバスを用意して現地見学を行い質

疑念答もされた。

大津町も住民が参加しやすい休日にくつした取り組みをするべきではないか。

答 熊本県による白川の災害関連工事は本年度で完了予定である。

白川の護岸工事や黒川の遊水地が完成すれば北部豪雨などの雨でも白川の安全は一定程度保たれると考えるが、ダムができれば更に安全性が高まると思う。

町主催の現地見学会を兼ねた意見交換会も開催していきたい。（町長）

その他の質問

- ・急こう配の道路、車にも歩行者にもやさしい舗装が求められる。

町政を問う 3月定例会

一般質問

8議員が質問に登壇！

大津町のさまざまな課題等について、議員が町に考えを聞くのが一般質問。議員は政策提言も含めて、質問することができ、内容は自由です。ここでは、質問した議員ごとに一項目を要約してお知らせいたします。

- | | |
|--------------|-------------|
| 1. 豊瀬 和久 議員 | 5. 山部 良二 議員 |
| 2. 山本 富二夫 議員 | 6. 金田 英樹 議員 |
| 3. 荒木 俊彦 議員 | 7. 永田 和彦 議員 |
| 4. 佐藤 真二 議員 | 8. 三宮 美香 議員 |

Q 思いを書き綴れる「思い出綴り」の作成を

A 希望される方に活用していただきたい

豊瀬 和久議員



私の思い出綴り

一いざというときのために一



思い出綴りは、家族や友人に向けて、自分の思いや望みなどを書き留めておくことができるものです。

その他の質問

- ・大規模災害団員の導入について
- ・学校での心肺蘇生教育の普及推進及び突然死ゼロを
- ・目指した危機管理体制の整備について
- ・自治体クラウドの導入について

問 住民にセルフネグレクトや認知症についての正しい知識と適切な対応の仕方を理解していただくとともに、いざというときに備えて、希望する生活のあり方など、自分の思いや望みを書き綴って周りの人がその思いを大事にしてくれることで、最後まで人生の主人公であり続けることができるような体制を構築する必要がある。

江東区では「思い出綴り」を作成し住民に配布をしている。

本町でも「思い出綴り」を作成できないか。

答 「思い出綴り」は、家族の絆を強め、認知症の予防などにも繋がるような工夫を取り入れ、作成に向け検討していく。

（町長）

答 職員などによる作成検討会議を立ち上げ、内容の検討をしていきたい。作成した場合は、役場の窓口で置くとともに、ホームページからダウンロードできるようにデータを掲載するなどして、希望される方に活用していただけるようにしていく。（住民福祉部長）

Q 学童の待機防止と環境向上に向けて

A 十分な量と質の確保に努める

国が求める基準では「1クラブの児童数は概ね40人以下」。これを基にした適正人数は大津小、室小ともに120人（40人×3クラブ）

室小	児童数	利用者数	利用率
2014	449	99	22%
2015	487	126	26%
2016	487	156	32%
2017	509	155	30%
2018	560	198	35%
2019	601	212	35%
2020	627	222	35%
2021	644	228	35%
2022	675	239	35%

※2018年度以降の「児童数」は町の小学校別推計値を利用。「利用者数」は本年3/1時点の予定値を利用し、以降の年度は2018年度の利用率で算出

その他の質問

- ・生活困窮世帯等を対象とした学童保育料の補助制度の創設
- ・児童の豊かな発達を支える放課後

金田 英樹議員



問 学童の必要数は年々増加し、特に公設民営の大津小や室小敷地内の学童は、国の定める「単位あたり40人」「1人あたり面積1・65㎡」という基準を満たせず、入所待機が発生しそうなほどの状況である。

さらに様々な指標からは学童需要は一層高まることと予測できる。学童の質を担保するとともに待機を発生させないためには、多様な取組みと緻密な計画が必要である。

答 大津小、室小は現在3クラブだが30年度中にプレハブを増やし、ともに4クラブにする予定。さらに大津小は31年度に2クラブを増設して差し引きで計4クラブ、室小は31年度でプレハブで1クラブを増設して計5クラブ、32年度には計6クラブに増やすことも考えている。

ただ、議員指摘のように児童増加が見込みを上回る可能性もあり、対応方法を考えなければならぬ。提案のあった余裕教室の活用は、学童需要を見ると避けて通れない部分であり、各校長の声も伺いながら協議したい。（教育長）

Q 施政方針（財政安定化の視点とは）

A 第6次振興総合計画が発展と安定をもたらし

永田 和彦議員



問 本年度から第6次振興総合計画がスタートするが、施政方針においては、本年の重点施策を明確にして、メリハリを付けなければならぬ。熊本地震発生から2年を迎えるが、復旧・復興・防災に重点を置くのは当然の町民総意である。今後の財政シミュレーションは厳しい見込みだが、歳入を増やす施策が必要である。重点施策と創意工夫事業を組み合わせ、人口増加策とし、復興と高齢化による歳出を上まわる歳入増を方針に組み込むべきである。

答 被災された方々の1日も早い生活再建と早期復旧・復興を最重要課題にしつつも、第6次振興総合計画の夢と希望がかなう元気な大津町の実現を目指すことが創造的復興につながるかと考える。今後の財政に安定性を持たせるためにも人口増は必須条件だ。

企業誘致に力を入れ交通網などのインフラ整備についても国や県に強く要望していく。

また、役場職員の人材育成にもしっかりと取り組むことで行政の創意工夫力を高めていく。（町長）



大津町の町並み

その他の質問

- ・第4次産業革命への理解の重要性について

Q 町民によるまちづくりの取り組みの支援強化

A 専門部署の設置と人材育成補助金の創設

佐藤 真二議員



H30年度 町民による地域づくりのための補助事業			
	当初予算額	対象者	対象事業
地域づくり活動支援事業	400万円	行政区組	幅広い
夢実践支援事業	75万円	まちおこし大学	審査による
元気大津づくり活動（水水）	66万3千円	ボランティア団体	限定的
地域人材育成事業	300万円		

これから検討
地域共生社会に対応するため町が求める活動のリエストやソーシャルビジネス起業まで視野に入れた枠組みでの活用を提案

活動を支援
「総務部総務課 まちづくり推進室」（組織を新設）

その他の質問

- ・総合行政システム、図書館システムの広域連携によるコストダウンとサービスの向上

問 地域共生社会の実現のため、町民に求められる役割は拡大している。今年度の地域人材育成事業を有効に活用してほしい。

答 まちづくりの取り組みの支援が何か足りないような気もしたため、今年度、まちづくり推進のための専門部署を設け、人材育成、事業化支援のための予算を計上した。今後、地域や組織の困りごとや課題などしっかりと話を伺い、どのような支援のやり方が望ましいか、よりよい制度を作り上げ、活動支援をさらに強化していきたい。どのような活動に対して支援していくのか、もう少し町の課題のほうを整理していきたい。（町長）

Q 施政方針を受けて町長に問う

A 住民に寄り添う心で諸計画に取り組む

山部 良二議員



大津町の仮設住宅

その他の質問

- ・廃止された種子法に関して
- ・学校における働き方改革について

問 熊本地震から2年を迎え、一日も早い生活再建と早期復旧・復興を目指す年であり、又、第6次振興総合計画等策定の年であり、これを踏まえ、今後の取り組みは。

答 今回の総合計画の福祉・保健分野の基本方針の中で、「町民がいままで健康で楽しく安心して暮らせる社会を目指す」とあり、今後、地域福祉計画を核とした事業展開を行う。

（住民福祉部長）

答 公共交通網形成計画を元に、今後、バス路線・乗り合いタクシー等のエリア・制度の見直しと、商店等及び公共施設を結ぶ巡回コミュニティバスなど交通手段の導入にむけた協議をしていく。（総務部長）

議会への提言・質問への回答

貴重なご意見をいただき、誠に有難うございます！

昨年度の巻末ハガキ
で頂いたご意見への
回答です！

Q 委員会レポートや「町政を問う」項目で、回答内容などが抽象的表現も多く、方向性すら確認しづらい。質問内容にも工夫に期待したい。

「議会だより」は、議会広報編集特別委員が、編集から発行までを担当しています。委員会レポートは各常任委員会で審議された内容を広報委員で整理編集し、「町政を問う」は一般質問をした議員自らが作成・編集しています。紙面については、委員会で十分に協議して更なる改善に努めます。



Q 町議会議長の交際費開示

議長交際費や活動状況は、規程を定めて、上半期分と下半期分などに分けて「町のホームページ」の議会ページで4月から公開を始めました。

Q 新庁舎建設協議までの情報を開示して欲しい（町民全体の、町のシンボルとなりうる庁舎ゆえに、町税納入者たる町民が税の使い道として納得できる材料提供を）

H29年3月に新庁舎建設特別委員会を設置するとともに全議員で議論や協議し、町と一体となり進めています。昨年9月に議会として「新庁舎建設に関する提言書」を町に提出しています。今後とも協議状況などの概要を「議会だより」で情報提供していきます。

Q 議長選出の情報開示をして欲しい（議長選出理由と今後の方向）

議長選挙は、当選後のH29年3月1日の初議会で、議長立候補を表明する議員が立候補決意や所信表明の後、議場において全議員による選挙を行い、得票数の多い候補者が議長として選出されました。

*参考 議長選の経緯、得票数及び議長挨拶と議会運営の方針など、H29年5月発行の「議会だより」第79号に掲載

議長方針としては、民主的かつ効率よい議会運営を行い、町民の皆様との対話を大切に、熊本地震からの復旧、復興の早期実現と、希望あふれる新しい町づくりに向けて、情熱と行動力で、町づくりを進めてまいります。

Q 「議会だより」に議会への意見ハガキがついて、町民に寄り添った議会であると感じ好感がもてます。今後も、町民あつての議会姿勢を続けて下さい。

今後も、町民の皆様に分かりやすい情報発信に努めます。

議会のホームページが新しくなりました！

町のホームページの改定に当たって、議会のページも新しくなりました。今後は内容に関しても工夫を凝らしながら、より分かりやすく、詳しい情報をお伝えできるように一層の充実を図ります。



早速コチラへ！



Q 教育の資質向上と学力向上の取り組みは

A 研修ときめ細かな指導

三宮 美香議員



町内の学校

その他の質問

・不登校・いじめ問題についての取り組み

児童生徒に対して行われる教育の成果は、直接教育に携わる教員の力に負うところが極めて大きいと思うが、教育の資質向上のために必要なことは何だと考えるか。

個々の教員の資質向上を目的に各学校の課題に応じた校内研修を定期的な実施。教育力向上を目的に人事評価も行う。学力については学校教育指導員の派遣、学校教育人材協議会の設置など教職員全体の資質向上を図っている。習熟度別指導やチームティーチング指導、町独自の学習支援指導、特別支援補助員、生活支援補助員の配置できめ細かな指導を行っている。（教育部長）

文教厚生委員会 研修レポート



平成28年度から始まった事業で、12小学校校区ごとに、相談・訪問チームを設置、1年生の家庭を対象に訪問する。学力テストの結果が芳しくないことから始まった支援事業で、学校と家庭の役割の担い分けをしたことにより、家庭への意識付けと学校が教育に集中できる環境を作れる。結果、学力テストの結果も期待した効果が出ている。

家庭教育支援事業
1月17日 大阪府大東市

大津市の特徴は、教育委員会と首長部局の組織が並列になっていること。また、小中学生へのアンケートで、中学生が最も相談しやすい窓口がLINEやチャットであるという結果を受けて導入した。昨年11月から開始されたが、既存の窓口より相談件数は多く、成果として中学生には「より相談しやすい窓口」となっているようだ。

LINEを活用した
いじめ相談
1月18日 滋賀県大津市

おおさかATC
グリーンエコプラザ見学
1月19日 大阪市

特集 尚綱大学生によるレポート12

他の町の「議会だより」を見てみよう！

今回は大津議会だよりをより良くするために他の議会だよりと比較して改善点を提言します。他の町の「議会だより」について調べてみました。

☆先進事例① 宮城県利府町

町村議会広報全国コンクールで平成28年度最優秀賞を受賞した宮城県利府町では「りふ議会だより」が発行されています。

全体を見た感想として、まず表紙には毎回子ども達の笑顔や頑張る姿が載せてあります。見る人に元気を与える表紙だと感じました。毎回40ページ近くあり、赤、黒、白をベースに記事が作られています。目を引く記事として「追跡レポート ああ提言はどうなっているの？」があります。数年前の定例会にでた意見に回答しているコーナーで、意見をお座なりにしていないことを町民に表明している点がとてもいいと感じました。

☆先進事例② 埼玉県寄居町

第32回町村コンクールにて最優秀賞を受賞した埼玉県寄居町の議会だより「お元気ですか 寄居議会ですNo.84」を見ていきます。

まず表紙です。一目見たときは議会だよりの表紙とは思えないほど可愛らしい子どもの写真が表紙となっていました。議会だよりと聞くと堅苦しく、見る前から文字ばかりを連想してしまい、ページをめくる手が重なりがちですが、子どもを表紙にすることにより、「議会だよりなのになんで子どもなの？」と見る側の意欲をかき立てられ、見てみようと思うのではないのでしょうか。

全体の印象としては議会だよりとは思えないほどの見やすさが目を引きました。

☆近くの町の事例① 益城町

益城町では「清水」という議会だよりが発行されています。文字が統一されており、一般質問などでは、議員の主張が赤文字で書いてあり、わかりやすいと感じました。

目を引いた記事は「議員研修記」という記事です。議員が他県へ研修に行った際の視察した町の現状やそれについての感想が述べてあり、普段意見を言う立場である議員が感想を述べているのは新鮮みがあると感じました。

☆近くの町の事例② 菊陽町

隣の菊陽町の議会だより「きくよう」No.87を見ていきます。

全体的には見えてほしい箇所の文字の太さや色が変わってあり見やすいです。表紙は発行された月の関連として子ども達が綱を引いている写真が表紙となっており、季節感のある素敵な表紙だと感じました。

また、町としての目標も明確に書いてあり、町民としては自分の住んでいる町がどのような方針でやっているのかわかることができるのはとても嬉しいことです。

☆提言

今回調査してみても、もっと多くの人に議会だよりを手にして頂くために、以下のような意見ができました。

- ・色や文字を統一する
- ・見えていて楽しい写真を入れる
- ・見やすいレイアウトを考える
- ・議員が感想を述べる記事を書く
- ・町民の方々に意思表明を分かりやすく伝える記事を書く
- ・表紙に子ども達の頑張っている姿を多く採用する。

このような工夫で、もっと大津町議会だよりを見る人が増えればと思います。

今回の担当 白木 川上



ぼう ちょう しゃ 傍聴者の声

傍聴者数のべ39人

傍聴に行ったことのない人や同年代の人にも参加してほしい



八谷 和泉 (室)

初めての傍聴でしたが、最初は本会議や委員会とは何なのか、何が話し合われているのか全く無知の状態でした。

しかし、傍聴すると生活に大きく関わること、身近に起こっている問題など大津町民なら知っておくべき内容が沢山ありました。学童保育の現状、英語検定の受験料を補助した効果、30年度から始まるペアレントプログラム事業の概要といった、主に文教厚生常任委員会の内容を多く学びました。用語が分からなかったり自分の知識が浅くなかなか理解できない部分もありましたが、子育てや教育面での町政に興味を持てたのは確かです。

私と同じように傍聴をきっかけに何かに関心を持ったりまた議会へのイメージが変わる人もいるかもしれませんが、行ったことのない人や同年代の人にも参加してほしいし、私自身もう一度傍聴したいと思っています。

環境の違いで学べない子どもが一人でも減る対策を



清原 彩世 (美咲野)

ちょうど春休みで、母に誘われたので、初めて傍聴に行きました。最初に感じたことは、大人も子どもも、考えていることや、やりたいと思っていることは、あまり変わらないんだということです。

はじめのことなど、活発に議論されていたのを見て、中学生の時に生徒会などで話し合ったことを思い出しました。しかし議会では、私たち子どもの話し合いとは違い、議論の上で具体的な案や対策が講じられていたことがとても勉強になりました。ただ、それとは逆に、私たち子ども達の現状、実態が、あまり大人に伝わっていないと感じました。

特に、英語検定の受験料補助についての話は、私が実感していることは異なるなと思いました。今後、補助金申請が年間どのくらいあるのか等、報告を聞きたいと思いました。それから、放課後学習会、地域未来塾などの学習支援についても、もっと活発に行って欲しいと思いました。経済的に、学習塾に通えない子どももいます。環境の違いで学びたくても学べない子どもが、1人でも減るような対策をお願いしたいと思います。

○議会への提言・疑問・質問などをお寄せください。

○今回の議会だよりで関心のある記事や感想があればお書きください。また、もっと読みたくするような「アイデア」があればお寄せください。

大津町議会の取り組みが「月刊ガバナンス」で特集されました

地方自治に関する情報誌「月刊ガバナンス」の【議会改革レポート 変わるか！地方議会】のコーナーで大津町議会の取り組みが4ページにわたって特集されました。内容は【尚絅大学との連携による議会広報作成】および【高校生やPTAとの意見交換を通じた議会広報改革】、そして【震災後の議会BCP（業務継続計画）の策定】です。

記事の概要

- ①改選前の2015年2月発行号から取り組んでいる「大学生の視点を生かした記事改善と特集レポートの掲載」の経過と内容
👉 **今回の特集レポートは18ページへ！**
- ②改選後の広報委員会新体制後から取り組んでいる「各種団体との意見交換による記事の改善」の内容と今後の展望
👉 **意見交換の様子は10、11ページへ！**
- ③震災の反省を生かした「議会BCP（業務継続計画）」の策定経過と内容



議会広報編集特別委員会

議長・桐原 則雄
発行責任者
委員
山本 富二夫
山部 良二
三宮 美香
副委員長
金田 英樹
委員長
豊瀬 和久



熊本地震から2年が過ぎました。地震被害の記憶を伝承する目的で復興シンポジウムも開催され、防災・減災への備えの必要性を再認識しました。

また、復興の町づくりも、住民皆さまの声をしっかり聴きながら進めていかなくてはならないと改めて思いました。

議会だよりも、今号から全面リニューアルです。意見交換会で頂いたご意見を参考によりいっそう身近でわかりやすい誌面へとシフトチェンジしています。意見交換会は今後も予定していますので、皆さまの率直なご意見をよろしくお願いします。

(三宮)

この議会だよりはリサイクル推進のため再生紙を利用しています。

平成30年5月15日 第83号 発行／熊本県菊池郡大津町議会
編集／議会広報編集特別委員会 印刷／創文印刷
〒869-1292 熊本県菊池郡大津町大津1233 ☎(096)293-8989

↓ 皆さまの声をお寄せください！

切り取ってお出しいただき

郵便はがき

料金受取人払郵便



差出有効期間
平成30年11
月30日まで
(切手を貼らずにお出しいただき)

8 6 9 1 2 9 0

(受取人)
大津町大字大津1233番地
大津町役場 議会事務局
議会広報編集特別委員会 行

ふりがな
ご氏名

※議会だよりに掲載させていただく際に、イニシャルやペンネームをご希望される場合はこちらにご記入ください。

□□□-□□□□

ご住所

お電話 () - () - ()